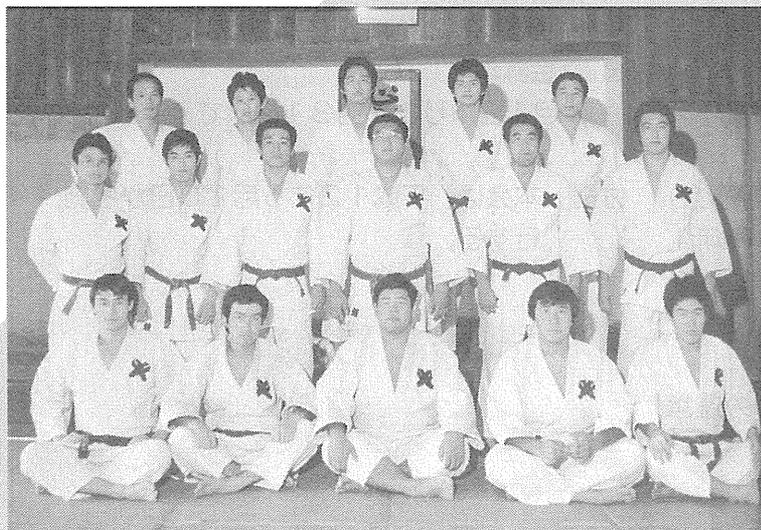


1980年度／昭和55年度（昭和55年4月～昭和56年3月）



役員

部長	： 阪埜 光男
師範	： 清水 正一、清水 直臣、安藤 勝英
	橋本 昇、青木 豊次
総監督	： 成毛 秀臣
監督	： 古屋 敏郎
主将	： 加藤 益男
主務	： 深山 隆
副将	： 大西 計寿、鈴木 武
学連委員	： 野口富士夫
体育会常任委員	： 竹内 弘平、鈴木晋一郎
副務	： 戸塚 純
日吉高コーチ	： 竹内 弘平、森 吉平
志木高コーチ	： 麻生 恵三
普通部コーチ	： 小泉 敦
中等部コーチ	： 尾崎 透
幼稚園コーチ	： 内苑 孝美、永島 寿一
月次係	： 佐藤 徹也
合宿所副務	： 森 吉平

三連覇の壁

加藤 益夫

早いものでもう卒業から20年が経とうとしている。久しぶりに日吉のキャンパスを訪れてみると、そこは私の学生時代とほとんど変わらぬ姿を保っていてくれた。塾柔道部時代を振り返ってみると稽古・試合・遠征・合宿と様々な思い出が浮かんでくるが、やはり早慶戦の思い出を抜きには語れないであろう。我々昭和56年卒業生は激動の中を通り抜けてきた学年でした。52年の入学時に創部100周年を迎え、今年卒業20周年で創部125周年を迎えました。早慶戦もまた激動続きでした。我々が最上級生になった昭和55年の10月10日の事でした。19連敗を止め、2連勝で迎えた第32回早慶戦が講道館で開かれた。私は3連覇だということは知っていましたが、それが塾柔道部にとって初であるということを直前の激励会で橋本先輩から聞かされて始めて知るところとなりました。当時の形勢として、我々は昨年のメンバーを10人近く送り出していた。しかし、昨年は大差の勝利を収め、実際に試合に出場したのは大半が3年生以下でほとんどのメンバーが今年は残るという有利な状況でした。夏季遠征、合宿の連続、連日の日体大への出稽古、練習試合と昨年にも劣らぬ激しい稽古を繰り返してきたつもりでした。自分たちには気の緩みはなかったとは思いますがやはりどこかに油断が出たのか8月の中京大学遠征を皮切りに副将鈴木君、ポイントゲッター大野君、最後は主将である私までが骨折をしてしまいました。その間もう一人の副将大西君を始めとする最上級生、3年生の福本君等の来年の主力メンバーが士気が落ちないよう頑張ってくれまし

た。しかしその甲斐もなく私が大將戦で敗れてしまい初の3連覇は夢と消えてしまいました。やはりどこかに油断があったのでしょうか、又目に見えないプレッシャーもあったのかもしれません。3連覇の壁が塾柔道部の前に大きく立ちはだかりました。残念ながらそれ以来20余年連敗を続けているようです。今でもその時支えてくれた皆には感謝していますし、その時の経験が、私の人生のプラスになっていると思います。後輩諸君には3連覇とは言いませんが何とか連敗を止めて私の早慶戦の思い出に終止符を打って欲しいものです。

試 合 記 録

■第19回 東京学生柔道体重別選手権大会 昭和55年5月5日 講道館

-60kg級	1回戦	真鍋 祐一	4年		判定	●	市川	東京農大
	1回戦	会田 義之	4年	⊖	判定		三橋	学習院大
	2回戦	会田 義之	4年		判定	●	西山	東大
							シード	
-65kg級	1回戦	大西 計寿	4年			⊖	中野	桜美林大
	2回戦	大西 計寿	4年	②	内股		山本	日本体育大
	3回戦	大西 計寿	4年		巴投げ	⊖	シード	
	1回戦	平川 宏之	4年			⊖	山田	国士舘大
	1回戦	平川 宏之	4年		判定	⊖	中村	東大
-71kg級	1回戦	千葉 武	4年	●	判定		白井	青山学院大
	2回戦	千葉 武	3年		背負投げ	⊖	後藤	日本体育大
-78kg級	1回戦	竹内 弘平	4年		注意	⊖	平山	専修大
	1回戦	大野耕太郎	3年	○	不戦勝		矢沢	明治学院大
	2回戦	大野耕太郎	3年	○	合せ技		志摩	農大
	3回戦	大野耕太郎	3年	●	判定		赤星	日大
	4回戦	大野耕太郎	3年		小外刈り	○	シード	
	1回戦	島田 靖也	4年				乗附	農大
	2回戦	島田 靖也	4年	○	大外刈り		古畑	青山学院大
	3回戦	島田 靖也	4年	○	大外刈り		畔上	国士舘大
	4回戦	島田 靖也	4年		判定	●	近村	大東大
-86kg級	1回戦	広畑 向一	4年		判定	●	一面	早大
	1回戦	鈴木 武	4年	⊖	小内刈り		小嶋	国士舘大
	2回戦	鈴木 武	4年		背負投げ	⊖	柴田	成蹊大
-95kg級	1回戦	福本 茂雄	3年	○	払腰		沢本	立正大
	1回戦	佐藤 恵司	4年	○	袈裟固め		下岸	國學院大
	2回戦	佐藤 恵司	4年		小内刈り	⊖	阿部	亜細亜大
	2回戦	福本 茂雄	3年	●	判定		薦田	明治大
	3回戦	福本 茂雄	3年		崩袈裟固め	○	田中	専修大
		福本 茂雄	3年		払腰	○	吉川	農大
95kg級	1回戦	加藤 益夫	4年		合せ技	○	米山	日大
	2回戦	加藤 益夫	4年		内股	○	シード	
	1回戦	内苑 孝美	3年				渡辺	早大
	2回戦	内苑 孝美	3年		内股	○		

敗者復活戦

■第12回 全日本柔道新人体重別選手権大会東京予選 昭和55年9月7日 講道館

-60kg級	1回戦	佐藤 徹也	2年		上四方固め	○	高橋	順天大
	1回戦	加藤 敏恭	2年		崩れ上四方固め	○	野村	早大
-65kg級	1回戦	佐々木一夫	1年		腕拉ぎ十字固め	○	前田	東洋大
-71kg級	1回戦	麻生 恵三	2年		合せ技	○	小国	専修大
	1回戦	小泉 裕	2年	○	不戦勝		辻本	水産大
	2回戦	小泉 裕	2年		縦四方固め	○	宮腰	東海大
-78kg級	1回戦	戸塚 純	3年		上四方固め	○	古畑	青学大
	1回戦	木村 彰吾	1年		崩れ上四方固め	○	高山	国学大
-86kg級	1回戦	竹内 弘平	3年	○	合せ技		黒川	創価大
	2回戦	竹内 弘平	3年		縦四方固め	○	野中	荒川区
-95kg級	1回戦	森 吉平	2年				シード	
	2回戦	森 吉平	2年		体落し	○	古川	明大
	1回戦	大門 康彦	1年	○	大外刈り		芦屋	成城大
	2回戦	大門 康彦	1年		背負い落し	○	多賀	国士舘大

■第29回 東京学生柔道優勝大会 昭和55年9月23日 日本武道館

1回戦	シード						
2回戦	本塾	6	-	0	東京大学		
	福本 茂雄 3年	○	大外刈り		西山		
	大野耕太郎 4年	○	払腰		中島(信)		
	竹内 弘平 3年		引分け		長野		
	佐藤 恵司 4年	○	移り腰		中村		
	鈴木 武 4年	○	横四方固め		広瀬		
	加藤 益夫 4年	○	合せ技		中島		
	大西 計寿 4年	○	大外刈り		岡村		
3回戦	本塾	0	-	7	東海大学	ベスト16・1部	
	小泉 裕 2年		袖釣込み腰	○	中西		
	福本 茂雄 3年		袈裟固め	○	滝吉		
	佐藤 恵司 4年		大外刈り	○	飯野		
	鈴木 武 4年		大内刈り	○	島本		
	竹内 弘平 3年		崩れ上四方固め	○	御嶽		
	加藤 益夫 4年		内股	○	森元		
	千葉 武 4年		払腰	○	猪木原		

■第32回 早慶対抗柔道戦 昭和55年10月10日 講道館

本塾	-	○	早稲田大学	1人残し	優秀選手：佐藤恵司、森吉平、大門康彦
小泉 裕 2年	⊖	巴投げ		河原崎	
小泉 裕 2年		合せ技	○	二瓶	
平川 宏之 4年		引分け		二瓶	
竹内 弘平 3年		内股	⊖	久恒	
大門 康彦 1年	○	大外刈り		久恒	
大門 康彦 1年		引分け		中島	
森 吉平 2年	○	内股返し		鈴木	
森 吉平 2年	⊖	支釣込み足		野村	
森 吉平 2年		引分け		堀切	
相馬紳一郎 3年		体落とし	⊖	花野	
深山 隆 4年	○	袈裟固め		花野	
深山 隆 4年		内股	○	井出	
富永 吾郎 4年		引分け		井出	
大野耕太郎 4年		体落とし	○	川上	
広畑 向一 4年		引分け		川上	
千葉 武 4年	⊖	背負投げ		蓑田	
千葉 武 3年		払腰	○	一面	
尾崎 透 3年	○	大外刈り		一面	
尾崎 透 4年		送り足払い	○	塚原	
佐藤 恵司 4年	○	谷落とし		塚原	
佐藤 恵司 4年		引分け		山中	
真鍋 祐一 4年	⊖	大外刈り		鹿熊	
真鍋 祐一 3年		注意	⊖	田中	
福本 茂雄 4年		引分け		田中	
鈴木晋一郎 3年		上四方固め	○	川野	
島田 靖也 4年		引分け		川野	
大西 計寿 4年		引分け		栗原	
鈴木 武 4年		引分け		渡辺	
加藤 益夫 4年		注意	⊖	横田	

■第29回 全日本学生柔道優勝大会 昭和55年10月26日 日本武道館

1回戦	本 塾	1	-	2	愛知学院大学
	福本 茂雄 3年		引分け		萩
	大野耕太郎 4年	○	内股		川 合
	大西 計寿 4年		崩れ上四方固め	○	山 本
	鈴木 武 4年		小外刈り	⊖	井 内
	加藤 益夫 4年		引分け		北 村
	竹内 弘平 3年		引分け		上 杉
	千葉 武 4年		引分け		大 野

■第6回 東京学生柔道新人優勝大会 昭和55年12月6日 講道館

1回戦	本 塾	1	-	3	駒沢大学
	麻生 恵三 2年		背負投げ	⊖	沢 田
	大門 康彦 1年		引分け		永 田
	小泉 裕 2年	⊖	小内刈り		宇佐美
	森 吉平 2年		谷落し	⊖	小野瀬
	成毛 雅行 1年		大外返し	○	安 部

横浜で集う会

- | | |
|---|--|
| 1、正式名称
「横浜で集う会」 | 木下 健 昭和33年卒 045-681-0241
未登録 |
| 2、どんな会か？（会の趣旨、又は、簡単な説明）
平成5年5月12日朝飛大先生を囲む会が横浜本牧の懐石レストラン「月」でもたれ、その席で新原先輩より横浜やその近所に住むOBの集まる会を作ってはどうか。学生時代に横浜にきた懐かしい想いでを持つ方も大勢居られるからその方たちにも一緒に楽しんでいただけたら良い集まりができる。と提案されその後仙石先輩を中心に実現のはこびとなりました。 | 渡辺明治 昭和35年卒 03-3571-0021
未登録
新原武文 昭和36年卒 045-913-3880
shimbara@livedoor.com
松原軍次 昭和37年卒 03-3387-4356
mgunji@poem.ocn.ne.jp
植村健次郎 昭和38年卒 03-5605-6111
ken1129@dj8.so-net.ne.jp
永田武二郎 昭和39年卒 |
| 3、発足日 第1回開催日 平成8年9月2日 | 世話人
関 郁夫 昭和43年卒 045-621-1726
i-seki@seki-c.co.jp |
| 4、メンバー人数（最年長、最若手は？）
40人内外 年長者 成毛先輩、
最若手 石本千明さん
ishimoto@tkg.att.ne.jp | 森田総典 昭和41年卒 03-3852-5371
tchuou@coral.ocn.ne.jp
堀 信孝 昭和42年卒 0466-50-2606
nobuhori@shonan.ne.jp |
| 5、連絡先（事務局／世話人の名前、卒業年度、電話、Eメールアドレス）（敬称略）
発起人 | 松葉直彦 昭和45年卒 03-3799-3590
小林俊介 昭和46年卒 03-3624-3938 |

azuma-01@ccjc-net.or.jp
石曾根和裕 昭和60年卒 03-461-8196
kazuhiko.ishisone@mitsuimarine.co.jp

事務局

仙石通泰 昭和40年卒 045-931-1111
sengokum@sanngikyo.co.jp
近藤正士 昭和44年卒 0427-28-1177
m-kondo@za2.so-net.ne.jp
馬場正治 昭和44年卒 045-622-9923
baba@suntaxi.com

6, 常連メンバー名 (数名の名前/卒業年度)

木下 健さん 昭和33年卒
安田 譲さん 昭和33年卒
新原武文さん 昭和36年卒
伊丹正太郎さん 昭和36年卒
関 郁夫さん 昭和44年卒

7, 会長、事務局、常連メンバーからの簡単なコメント (2~

仙石通泰先輩
「横浜で集う会」の意義
多くの古いOBの中には朝飛速男先生の思い

出が深く刻まれていて、横浜で集う事で先生を語る良い機会にしたいと言った動機が根底に有りました。 その後のOBに取っては朝飛大先生と将来を語り合う熱のこもった会合でもあります。

当日は朝飛大先生のお母様と奥様もお越しになり、朝飛家を囲んで盛り上がった印象深い雰囲気皆さん本当に楽しまれております。

関 郁夫先輩

仙石先輩の主導で横浜中華街で「横浜で集う会」が開催されて早いもので5年の歳月が経ちました。毎回、三田柔友会長渡辺明治先輩、岡野先生、朝飛先生等々多数の皆さんにご参加戴き素晴らしい会を催すことができています。中華街でも指折りの華正楼での食事は大変好評を戴いております。先輩、後輩お互いに学生時代を懐かしみ、柔道の話に花を咲かせます。

その交流を通して仕事の結びつきができれば、これに勝るものはありません。これからも年に一度横浜中華街華正楼において「横浜で集う会」を開催いたしますので、皆様ぜひご参加ください。

